

パーク24 株主通信 2017

第33期
上期

2016年11月1日

▼
2017年4月30日

証券コード 4666





1971

CONTENTS

- 01 グループ事業概要・サービスネットワーク
- 03 株主の皆様へ
- 04 社長メッセージ
- 08 特集：世界規模の駐車場事業者へ
- 10 トピックス
- 12 財務ハイライト(連結)
- 14 株主様インフォメーション
- 15 コーポレートデータ・株式情報

人とクルマと 街と、

利便性の高い駐車場とモビリティのネットワークを拡大させ、人に安全で、クルマに便利な、街に優しい「快適なクルマ社会」を実現していきます。

グループ事業概要

2017

パーク24グループ サービスネットワーク

サービス内容	国内駐車場	海外時間貸駐車場	予約専用駐車場	レンタカーサービス	カーシェアリングサービス	ロードサービス	サービス内容	会員サービス
サービスロゴ							カードフェイス	
名称	タイムズ駐車場	タイムズ駐車場 Secure Parking	B-Times	タイムズ カー レンタル	タイムズ カー プラス	カーレスキュー	名称	タイムズクラブ タイムズ ビジネスカード
規模	●件数 17,779件 ●台数 666,119台 (月極・管理受託含む)	●件数 1,534件 ●台数 372,641台	●件数 1,068件 ●台数 6,013台	●店舗数 444店 ●台数 28,227台	●会員数 800,958人 ●ステーション数 9,380カ所 ●台数 18,380台	●加盟店数 9,602店	規模	●会員数 6,242,193人 ●カード発行枚数 622,333枚
イメージ								

※駐車場件数・台数



株主の皆様へ

2017

2017年4月30日現在

日本 17,779件 666,119台 (月極・管理受託を含む)

展開エリア	タイムズ駐車場		タイムズ カーレンタル	タイムズ カープラス
	駐車場件数	台数	店舗数	設置台数
北海道	379	15,915	28	312
東北	338	14,466	47	421
関東	8,242	243,222	76	9,961
中部・北陸	868	36,843	52	975
関西	4,937	182,842	98	5,004
中国・四国	481	16,681	72	645
九州・沖縄	1,159	33,273	71	1,062
計	16,404	543,242	444	18,380
管理受託・月極	1,375	122,877		
総駐車場数	17,779	666,119		

韓国

229件 23,878台

台湾

327件 13,659台

シンガポール

326件 97,667台

オーストラリア

490件 147,322台

マレーシア

111件 58,967台

ニュージーランド

36件 14,578台

株主の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

2017年10月期上期の連結業績をご報告させていただきます。

当社グループは「快適なクルマ社会の実現」に向け、駐車場事業では駐車場の新規開発を着実にいったほか、モビリティ事業では運営台数の拡大と同時に、多様なニーズをとらえた新サービスの導入など、事業基盤の強化を継続いたしました。また、2017年1月に海外11カ国で駐車場事業を展開する「Secure Parking」のうち5カ国をグループ化し、将来の事業拡大を見据えた取り組みを行いました。

各事業で事業規模拡大を推進し増収となった一方で、前年の閏年の影響や、モビリティ事業における積極的な車両投入などにより各段階利益で減益となりました。

株主の皆様のご期待に応えられるよう、グループ一丸となりさらなる成長を目指してまいりますので、倍旧のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2017年7月

代表取締役社長

西川 光一



社長メッセージ

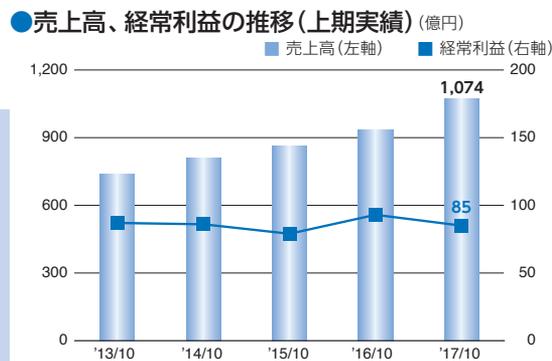
2017年10月期上期の連結業績と各事業について

2017年10月期上期の 連結業績について

2017年10月期の上期連結業績は、売上高1,074億円(前年同期比14.7%増)、営業利益85億円(同10.2%減)、経常利益85億円(同8.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益56億円(同6.8%減)と、売上高では上期で過去最高を達成し増収した一方で、2016年10月期の閏年による影響や、2017年1月より当社グループに迎えたSecure Parkingのグループ化による一時費用の計上、モビリティ事業での積極的な車両設置などにより、各利益段階で減益となりました。

2017年10月期上期の 駐車場事業(国内)について

駐車場事業(国内)においては、地域密着型のきめ細かな開発営業により、都市部だけでなく地方部でも新規駐車場の開発が進み、当上期のタイムズ駐車場の新規開発件数・台数は1,010件33,545台となりました。これにより、タイムズ駐車場の総運営件数・台数は16,404件、543,242台(前期末比件数3.9%増、台数2.3%増)、月極・管理受託駐車場等を含む国内総運営件数・台数は17,779件、666,119台(同件数3.5%増、台数3.1%増)となりました。





2017年10月期上期の 駐車場事業(海外)について

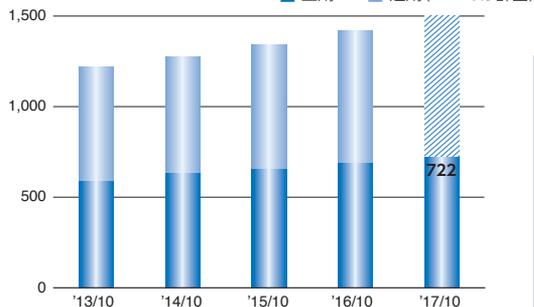
2016年8月にサービス提供を開始した予約できる駐車場サービス「B-Times」の拡大など、事業規模拡大のほか、バス駐車場の開発やバス乗降所の管理運営および予約システムの導入といった新たなサービスの提供など、お客様の利便性向上に努めました。

これらの結果、駐車場事業(国内)は売上高722億円、セグメント営業利益は119億円となりました。

既存展開エリアである台湾・韓国における事業規模拡大とともに、Secure Parkingとのシナジー創出および企業価値向上に向けた環境整備を進めました。当上期ではSecure Parkingのグループ化による一時費用の計上とともに「のれん」の償却を開始しました。

海外7カ国(台湾・韓国・オーストラリア・ニュージーランド・英国・シンガポール・マレーシア)の駐車場運営件数・台数は1,534件、372,641台となり、国内を含めたパーク24グループの総駐車場総運営件数・台数は、19,313件、1,038,760台となりました。

● 駐車場事業(国内)の売上高の推移(億円)





2017年10月期上期の モビリティ事業について

レンタカーサービス「タイムズカーレンタル」は、多様な需要に応じた車種を展開し、運営車両数は28,227台(前年同期比8.4%増)となりました。また、カーシェアリングの会員カードによるレンタカー簡易貸し出しサービス「ピット&Go」の対応カードを他社カードを含めて拡大したほか、公式ホームページの予約機能の充実などにより、お客様の利用しやすい環境を整備しました。

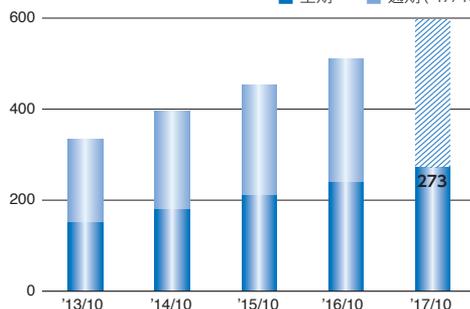
カーシェアリングサービス「タイムズカープラス」は、当期末計画である車両数2万台に向けた積極的な車両配備と配備エリアの拡大により車両数18,380台(前年同期比23.2%増)、9,380ステーション(同17.8%増)、46都道府県(同3県増)となりました。会員獲得においても平日稼働の底上げにつながる法人入会者

数が堅調に増加し、会員数は800,958人(同30.6%増)となりました。

これらの結果、「タイムズカープラス」は、事業基盤拡大により売上高102億円(前年同期比19.3%増)と上期で過去最高だったものの、数多く設置した車両に対しての利用促進施策の遅延や、車両設置にかかわる費用などの増加により、営業利益では9億円(同21.1%減)となりました。

モビリティ事業全体では、売上高273億円(前年同期比13.9%増)、セグメント営業利益11億円(同23.0%減)となりました。

●モビリティ事業の売上高の推移(億円)
■上期 ■通期('17/10は計画)



2017年10月期通期の見通しについて



駐車場事業(国内)においては、引き続き当期開発目標件数である2,000件の新規開発と、上期までに開発した駐車場の早期収益化を図ります。

駐車場事業(海外)では、Secure Parkingのガバナンス体制の強化を進めるとともに、当社グループが培った管理運営ノウハウの共有による駐車場の利便性向上および、各国の特性を見極めたサービス展開により市場競争力を高めてまいります。

モビリティ事業の「タイムズカーレンタル」では、タイムズ駐車場をはじめとした特定の場所にレンタカー車両をデリバリーし、タイムズカープラスの会員カードで貸し出す「ピットGoデリバリー」サービスの展開エリアを拡大するなど、グループリソースと融合したサービスの提供により、さらに快適に移動できる環境を整備してまいります。

「タイムズカープラス」では、「2020年車両

数3万台]を目標に、当期末計画である車両数2万台配備に向けて、着実に車両設置を行います。また、会員様のご利用につながる企画を展開するほか、安全運転支援システム搭載車の導入などにより、これまで以上に安全・安心にご利用いただけるサービスを目指します。

これらの取り組みにより当期は、当初計画の通り、連結売上高は前期比19.3%増の2,320億円、営業利益は同12.8%増の242億円、経常利益は同13.4%増の240億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同14.6%増の160億円と増収増益を目指します。



●売上高、経常利益の推移(億円)



特集:世界規模の駐車場事業者へ

当社は、2006年に台湾・韓国で海外事業を開始し、2017年1月にはオーストラリアを中心に海外11カ国で駐車場事業を展開する「Secure Parking」のうち5カ国をグループ化しました。現在国内を含む8カ国で事業を展開し、総運営件数台数は19,313件1,038,760台(2017年4月末時点)と件数では世界最大、台数では100万台を超え、世界最大の駐車場運営事業者となりました。

台湾  ・ 韓国  (タイムズ駐車場)



事業規模

合計

556件 37,537台

特徴

- 主に、土地を地主様より借りて駐車場を運営する「サブリース契約」
- 日本国内同様、小型の平面駐車場や施設付帯駐車場を多数運営
- 台湾では小型のST(一般タイムズ)が多い一方で、韓国ではTPS(商業施設の来客用駐車場の運営)が多く、1件当たりの駐車台数が日本国内や台湾と比べ大きい

今後の戦略

- 展開エリアでの圧倒的なシェアNo.1を目指し、駐車場の拡大だけでなくサービス品質も向上させ、お客様に選ばれるサービスを目指す



台湾



韓国

国内だけでもいまだ十分成長の余地は残されていますが、将来の事業の柱の一つとすべく海外駐車場事業を推進し、世界中で「快適なクルマ社会の実現」を目指します。

今回は、既存展開エリアの台湾・韓国と、新たにグループ化した5カ国のSecure Parkingの特徴をご紹介します。

オーストラリア  ・ ニュージーランド  ・ 英国  ・
シンガポール  ・ マレーシア  (Secure Parking)



事業規模

合計

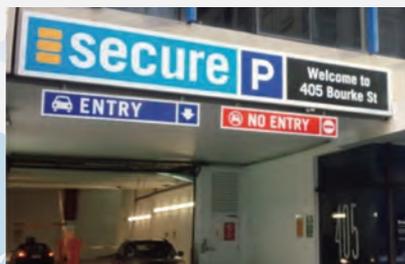
978件 335,104台

特徴

- 駐車場施設から月々の管理料を受け取り駐車場を管理する「管理受託契約」が多い
- ビルイン型駐車場、施設付帯駐車場、空港駐車場などの大型駐車場を管理・運営
- 駐車場1件当たりの台数が多く、小型の平面駐車場は少ない

今後の戦略

- 駐車場の新規開発を推進し、事業基盤をさらに強化するとともに、国内で培った「タイムズ流サービス」の導入によるさらなる収益性の向上を目指す



オーストラリア

トピックス

観光バスによる 交通渋滞削減への取組

昨今、訪日外国人が増加する中、観光バスに乗降するためのスペースや待機場所が不足しており、このような道路上での乗降や待機に起因する交通渋滞が発生しています。

この問題を解消するために、2017年4月から、銀座エリア最大の複合商業施設「GINZA SIX」に付帯されている、中央区が整備した「銀座六丁目バス乗降所」の管理運営を開始しました。また、この乗降所を利用されるバスドライバーに対し、2016年に開設した中央区晴海の「タイムズ晴海4丁目バスプール」といった、当社グループが管理運営する近隣のバス駐車場などをご案内することで、銀座エリアでのバスの路上待機削減に取り組んでいます。

さらに、これらのバス駐車場やバス乗降所の利用を事前にオンライン予約できるシステムを導入することで、より効率的にバス駐車場やバス乗降所をご利用いただける環境を整備しています。この予約システムは、都内4カ所、兵庫県1カ所のバス駐車場・乗降所の予約が可能です(2017年4月末時点)。

今後も、観光バスに起因する交通渋滞などを解消するべく、バス駐車場のさらなる拡大と社会問題の解決につながるサービスの提供により、「快適なクルマ社会の実現」を目指します。



銀座六丁目バス乗降所



タイムズ晴海4丁目バスプール

モビリティ車両に 安全装備を続々搭載

レンタカーサービス「タイムズカーレンタル」およびカーシェアリングサービス「タイムズカープラス」では、車両台数の規模拡大によりご利用いただきやすいサービスを目指すとともに、安心して運転していただけるような取り組みを行っています。

当社グループが2015年12月に実施した「運転テクニック」に関するアンケートでは、「運転技能の中でも特に『バックによる駐車』を苦手とされるドライバーが多い」との結果となっています。このような状況の中、ドライバーの方が安心して運転できるよう、2016年10月以降新規に導入する全てのモビリティ車両（レンタカー車両は2016年11月以降）に、駐車時に車両後方の映像がモニターに表示される「バックモニター」を標準装備しています。また、タイムズカープラスにおいては、2017年10月末までに、駐車時などに上から見下ろす視点で車両周囲を表示できる「アラウンドビューモニター」を搭載した日産「ノート」を1,000台導入予定です。

当社グループでは車両装備の充実などを通じた安全性の向上に努め、運転される際の不安を払拭するための取り組みを積極的に推進していきます。



バックモニター



アラウンドビューモニター

財務ハイライト(連結)

▶ 詳細な財務情報は、パーク24ホームページ「投資家情報」に掲載の**決算短信**および**第2四半期報告書**をご覧ください。

<http://www.park24.co.jp/ir/>

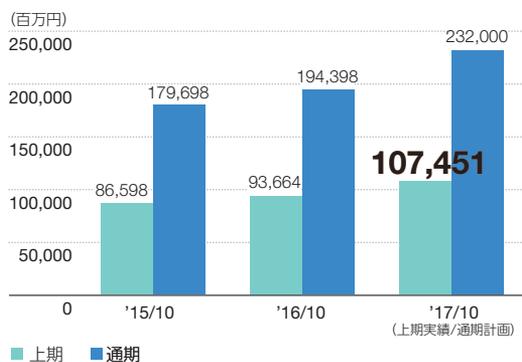
▶ 売上高、利益の推移

駐車場事業・モビリティ事業ともに事業拡大により売上高は前年同期比で増収となりました。一方で、前年の閏年の影響や、カーシェアリングサービスの車両の積極的な設置により減益となりました。

● 売上高の推移

前年同期比

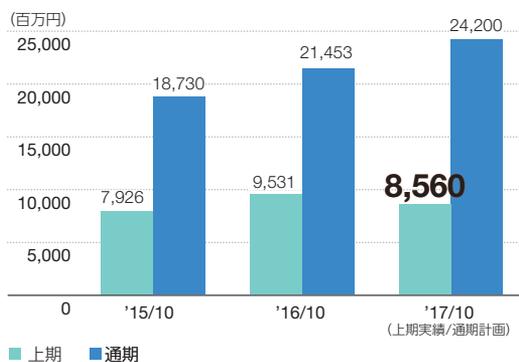
14.7% 



● 営業利益の推移

前年同期比

10.2% 



● 経常利益の推移

前年同期比

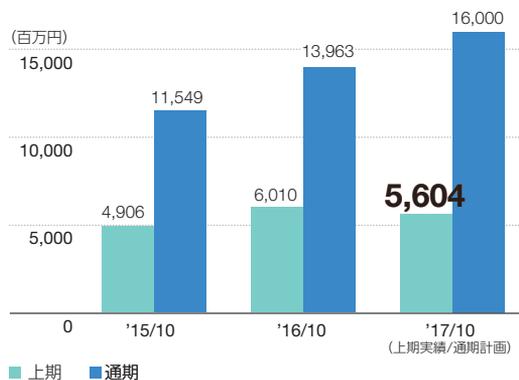
8.3% 



● 四半期(当期)純利益(親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益)の推移

前年同期比

6.8% 

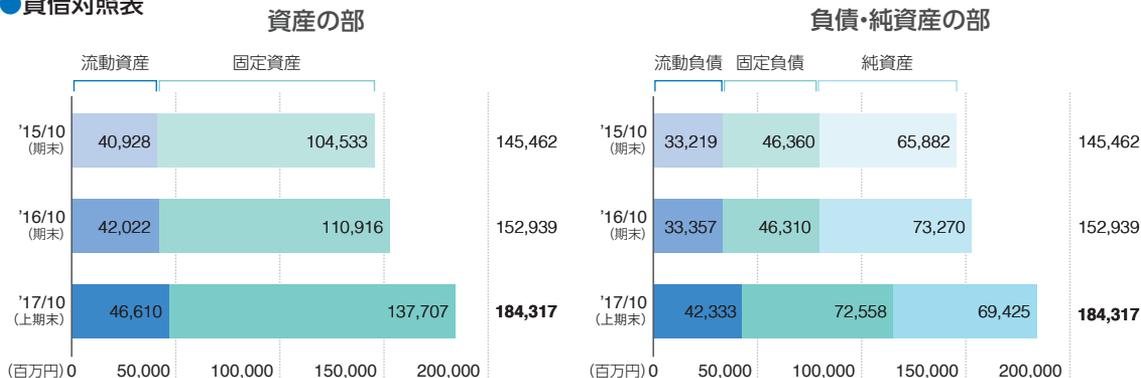


▶ 貸借対照表、キャッシュ・フロー

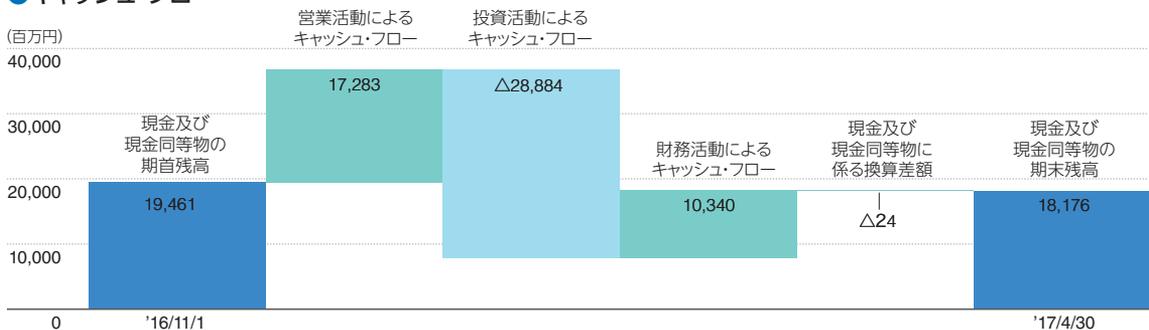
モビリティ事業において、2017年10月期上期もレンタカーおよびカーシェアリングサービスの車両配備を進め、固定資産のうち、機械装置及び運搬具が前期末比21億円増の386億円となりました。

2017年1月にグループ化した「Secure Parking」の株式取得により、無形固定資産として「のれん」を165億円計上しました。また、投資活動によるキャッシュ・フローは、「Secure Parking」株式取得費用として152億円の支出となりました。

● 貸借対照表



● キャッシュ・フロー



▶ 1株当たり四半期純利益

減益となった結果、前年同期比3.01円減の38.24円となりました。



株主様インフォメーション

株主優待のご案内

パーク24は、通期の株主通信発送時に年に1回10月末時点で株式を保有されている株主様に**株主ご優待券「タイムズチケット」**を贈呈しています。



▶株主優待

「タイムズチケット」に関するお問い合わせ (10:00~18:00)

0120-39-8924
(通話料無料)

株主優待の内容

100株以上 1,000株未満…**2,000円分**

1,000株以上 5,000株未満…**5,000円分**

5,000株以上……………**10,000円分**

株主優待「タイムズチケット」がご利用いただける施設のご案内



タイムズ駐車場

<http://times-info.net/>



タイムズ カー レンタル

<http://rental.timescar.jp/>



タイムズ スパ・レスタ

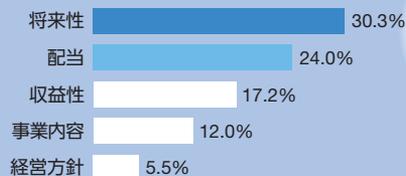
<http://www.timespa-resta.jp>

アンケート集計結果 パーク24株主通信2016(第32期通期)

多数のご回答をいただき、誠にありがとうございました。

皆様から頂戴した貴重なご意見・ご要望は、経営や今後の株主通信に活かしてまいります。

当社株式を購入した理由



将来性、
配当への
期待が高い

当社に関してもっと知りたい情報



事業計画と
株主還元が
上位に

株主還元について

株主の皆様に対する還元方針としては配当を重視しており、将来に向けた投資資金需要を内部留保として確保した後の資金の中から最大限の利益配分となるように株主の皆様へ配当を実施する方針としています。内部留保については、新たなクルマ社会の創造と企業価値の最大化を目的とした設備投資などを主な使途に想定しています。配当については年1回の期末配当で、2017年10月期末は1株当たり**年間70円**を予定しています。

コーポレートデータ・株式情報 (2017年4月30日現在)

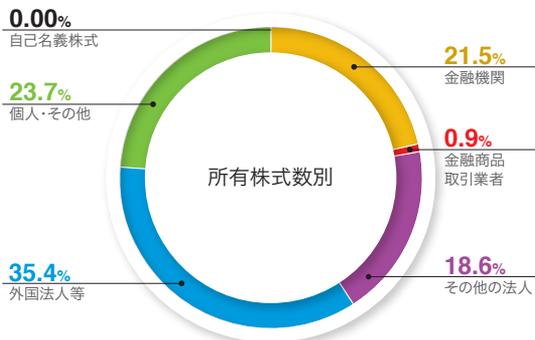
会社概要

商号	パーク24株式会社	
本社所在地	東京都千代田区有楽町二丁目7番1号 TEL: 03-3213-8900(代表)	
創業	1971年8月26日	
役員	代表取締役社長	西川 光一
	取締役	佐々木 賢一
		川上 紀文
		川崎 計介
		大浦 善光(社外)
	監査等委員である取締役	上西 清志
		狩野 享右(社外)
		竹田 恆和(社外)
資本金	9,515百万円	
決算期	毎年10月31日	
従業員数	3,421人(連結)	
会計監査人	新日本有限責任監査法人	

株式の状況

会社が発行する株式の総数	283,680,000株
発行済株式の総数	146,664,635株
1単元の株式数	100株
株主数	36,743名

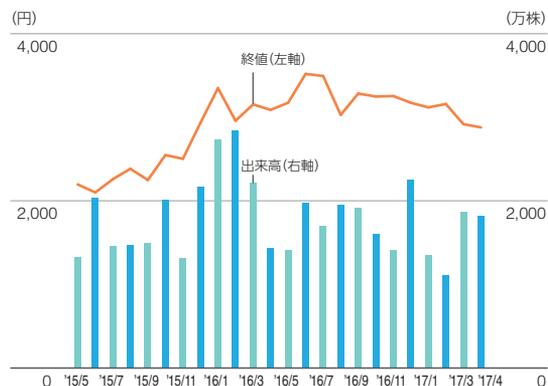
株式の分布状況



大株主の状況

大株主	所有株式数(百株)	議決権比率(%)
有限会社千寿	217,464	14.8
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	126,492	8.6
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	81,407	5.6
西川 光一	81,104	5.5
西川 功	61,940	4.2
DEUTSCHE BANK TRUST COMPANY AMERICAS ADR DEPT ACCOUNT	41,808	2.9
日本信号株式会社	38,532	2.6
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) SUB A/C AMERICAN CLIENTS	35,873	2.5
西川 恭子	32,000	2.2
JP MORGAN CHASE BANK 380055	28,289	1.9

パーク24の株価の推移



株主メモ

証券コード	4666
事業年度	11月1日～翌年10月31日
定時株主総会	毎年1月下旬
基準日	定時株主総会 10月31日 期末配当 10月31日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

■「株式事務」に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

0120-232-711

(通話料無料／土・日・祝祭日を除く9:00～17:00)

※当社株式事務に関する一般的なお問い合わせも受け付けています。

■「IR情報」に関するお問い合わせ先

企画管理本部 グループ企画部
TEL : 03-3213-8910 FAX : 03-3213-8914
E-mail ir@park24.co.jp

ホームページにもIR情報を掲載しています。

<http://www.park24.co.jp/ir/>

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっています。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっていますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは各口座管理機関を経由して、配当金振込指定書をお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きについての詳細は、各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

土地情報を募集しています! | ●土地活用にお困りの方 ●月極駐車場のご管理にお困りの方 ●不正駐車にお困りの店舗経営者様 など

まずは私たちパーク24グループにお気軽にご相談ください。

パークニョウヨン
0120-00-8924

(通話料無料／土・日・祝祭日・年末年始を除く9:00～17:00)

※お電話をおかけいただいたエリアの担当拠点につながります。



パーク24 株式会社

A-02-17-2017.07-46,000-1